

③⑥ 水木しげる記念館を中核としたさかなと鬼太郎のまち境港市拠点計画

計画作成・実施体制

文化観光拠点施設(設置者): 水木しげる記念館(境港市)
文化観光推進事業者: (一社)中海・宍道湖・大山圏域観光局
(一社)山陰インバウンド機構、水木しげるロード振興会、
(一社)境港観光協会、皆生温泉旅館組合、
(一社)水木しげる記念館管理運営共同事業体

計画期間

2021年度～2025年度(5年間)

目標

- ・記念館への日本人入館者数
2019年度231千人→2025年度238千人(+7千人)
- ・記念館への外国人入館者数
2019年度13千人→2025年度17千人(+4千人)
※10年後(2030年度)には26千人
- ・水木しげるロード滞在時間
2020年度1.75時間→2025年度3.0時間(+1.25時間)
- ・記念館入館者に占める宿泊者
2020年度86.6%→2025年度87.4%(1.01倍)

文化観光拠点施設機能強化事業

<1.文化資源の魅力の増進>

- ・ナイトタイムエコノミー推進のため、夜間演出照明を磨き上げ

<2.文化についての理解促進>

- ・記念館の解説や情報をスマートフォンのアプリなどで提供

<3.文化観光に関する利便の増進>

- ・時間制予約システムとキャッシュレス決済の導入
- ・圏域内の観光施設などとの相互割引を実施

<4.飲食、販売、宿泊等との連携の促進>

- ・水木作品をモチーフにした伯州綿グッズの開発

<5.国内外への宣伝>

- ・観光関係者による妖怪文化の情報発信

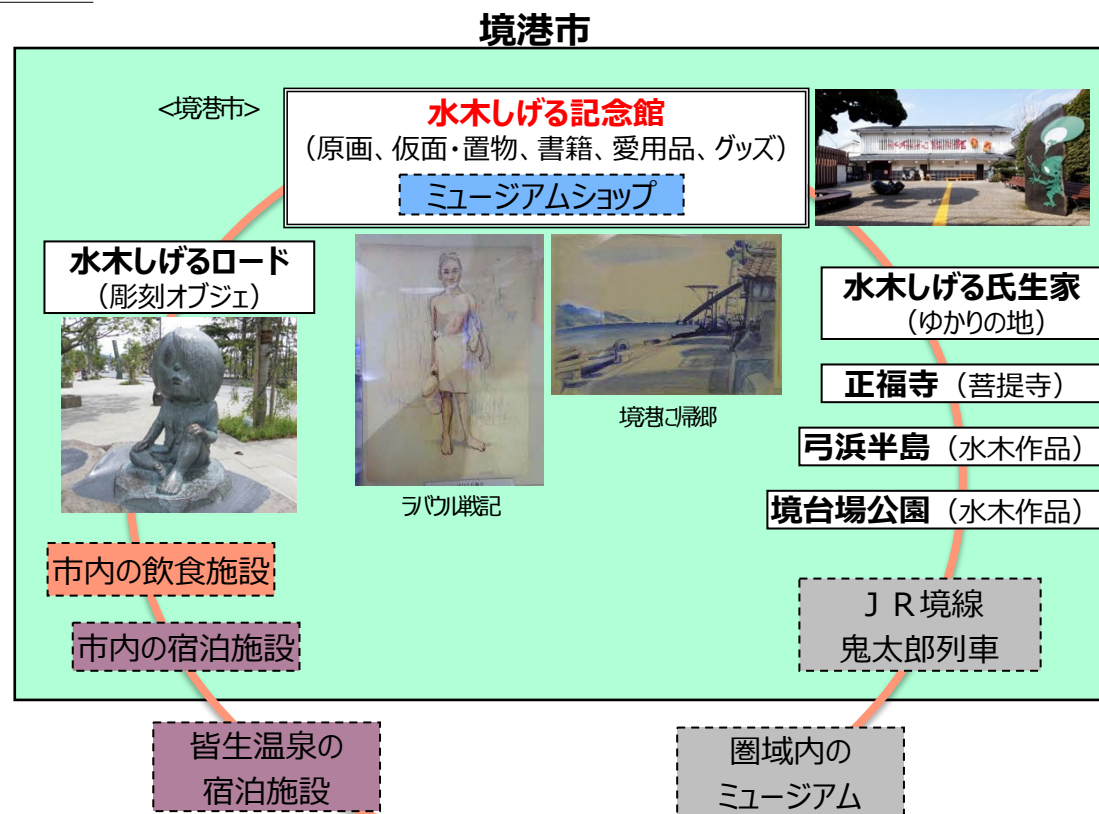
<6.施設又は設備の整備>

- ・バリアフリー対応など記念館の再整備

文化観光推進事業費(5年間の計画ベース)

996百万円(うち、文化観光推進事業補助金187.4百万円)

計画区域



中核文化観光拠点施設
(主要な文化資源)

主要な文化資源
(文化財等の種類)

飲食施設
販売施設

宿泊施設
その他施設